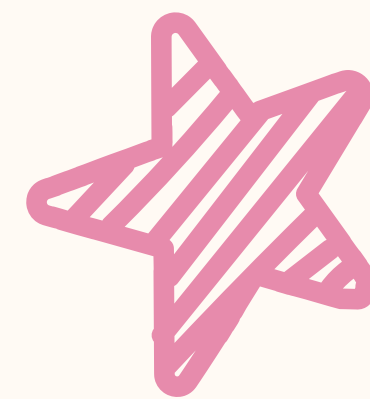




第1回こども・若者・ 子育てアンケート

(まとめ)



【アンケート調査の内容】

対象：こども・若者モニターの登録者

(小学生、中高生、大学生等・20歳代、保護者)

方法：ウェブアンケート

期間：令和7年6月30日から7月31日まで

回答数：555人

【内訳】

小学生	中高生	大学生等・20歳代	保護者
73人	49人	58人	375人

調査テーマ：こども・若者・子育て

質問カテゴリ：

- 1 興味・関心**（各世代）
- 2 行政からの情報の取得方法**（中高生～保護者）
- 3 子育て環境**（保護者）
- 4 新潟県の現状・未来**（各世代）

● アンケート結果まとめ

【興味・関心】

① 各世代とも、地域活性化(地域イベント、まちづくり)への興味・関心が半数以上

→小学生が56%、中高生が51%、大学生等が55%、保護者が60%

② 特徴として、小学生は食、暮らしの安全・安心、進学や仕事。中高生は文化・歴史 大学生等は福祉、観光。保護者は福祉、学校・教育 ⇒それぞれ半数以上

→小学生の53%が食、52%が安全、将来の夢や仕事。中高生の53%が文化・歴史。
大学生等の72%は福祉、53%が観光。保護者の57%が福祉、51%が学校・教育。

【行政情報の取得方法】（中高生、大学生等、保護者）

③ 現状では、中高生の半数以上が行政情報の取得は家族・友人等経由 大学生等では、テレビが6割以上。保護者は、学校等経由が7割以上

→中高生の55%が家族・友人等経由。大学生の66%がテレビ。保護者の75%が学校等経由。

④ 希望する情報取得方法は、SNS（インスタグラム、LINE）活用が中高生で約4割 大学生等、保護者では、半数以上

→中高生の37%がLINE。大学生等の57%がインスタグラム。保護者の57%がインスタグラム。

● アンケート結果まとめ

【子育て環境】（保護者）

⑤ 約6割が子育てしやすいと感じている。

→理由は、「保育園、学校等へのアクセス」が69%、「公園等でのびのび遊べる」が55%
「病院やこども向けの施設があって安心」が47%の順

⑥ 特に力を入れてほしい取組は、子育て家庭の経済的負担の軽減が約5割。 次に、こどもが集える施設等の整備・充実が4割超。

→子育て家庭の経済的負担の軽減が53%、こどもが集える施設等の整備・充実46%

【新潟県の現状・未来】

⑦ 将来も新潟で暮らしたいと思う割合は、小学生から中高生、大学生等の順で 世代が進むごとに増加。大学生等では8割以上！

→小学生（69%）、中高生（76%）、大学生等（85%）。

⑧ 新潟の魅力は、各世代とも食や自然環境

→1位は小学生が自然環境（79%）。中高生、大学生等、保護者が食べ物（それぞれ79%、91%、87%）

● アンケート結果まとめ

【新潟県の現状・未来】

- ⑨ 新潟がもっと魅力的になるために必要なことは、
子育て環境の充実が各世代で上位。遊び場の充実や交通の利便性向上も。
- 子育て環境の充実（小学生が56%、中高生が57%、大学生等が53%、保護者が72%）
 - 遊び場の充実（小学生が53%、中高生が51%、大学生等が64%、保護者が55%）
 - 公共交通の利便性向上（中高生が53%、大学生等が62%）

【アンケート結果から分かったこと】

1 興味・関心

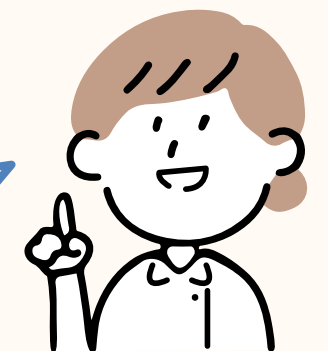
① 普段から興味・関心があること

各世代とも、地域活性化（地域イベント、まちづくり）への興味・関心が高い。

TOP	小学生 (n=73)	中高生 (n=49)	大学生等 (n=58)	保護者 (n=375)
1	地域活性化（地域イベント、まちづくり等） (56%)	文化・歴史 (53%)	福祉（結婚、子育て、高齢、障害などへの支援） (72%)	地域活性化（地域イベント、まちづくり等） (60%)
2	食（新潟の特産品の活用など） (53%)	地域活性化（地域イベント、まちづくり等） (51%)	地域活性化（地域イベント、まちづくり等） (55%)	福祉（結婚、子育て、高齢、障害などへの支援） (57%)
3	安全（防災、災害対策など） (52%) 将来の夢や仕事（進学、就職） (52%)	学校・教育 (49%)	観光（観光スポットや観光客へのPR） (53%)	学校・教育 (51%)

※複数回答

皆さん、地域を元気にすることに関心があるんですね。
今後のアンケートテーマの検討の際には、皆さんの興味・関心を参考にさせていただきます。



【アンケート結果から分かったこと】

2 行政からの情報の取得方法

①現状

中~大学生等は、家族、テレビ、自治体の広報誌等が主たる情報源。
保護者は、保育園、学校等経由のほか、インスタグラムが上位。

TOP	小学生	中学生 (n=49)	大学生等・20歳代 (n=58)	保護者 (n=375)
1	—	家族等 (55%)	テレビ (66%)	保育園、学校等 (75%)
2	—	テレビ (47%)	自治体の広報誌 (38%)	インスタグラム (57%)
3	—	自治体の広報誌 (24%) ポスター・チラシ (24%)	LINE (34%) 家族等 (34%)	家族・友人等 (47%)

※複数回答

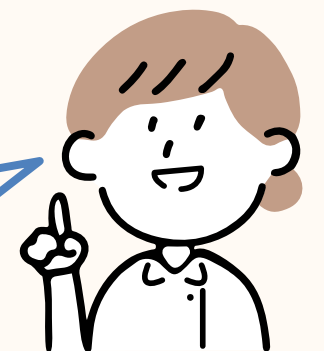
②希望（どの媒体で知りたいか）

現状と比較すると、SNSを利用して情報を得たいと希望する割合が高い。

TOP	小学生	中学生 (n=49)	大学生等・20歳代 (n=58)	保護者 (n=375)
1	—	テレビ (43%)	インスタグラム (57%)	保育園、学校等 (74%)
2	—	LINE (37%)	LINE (55%)	インスタグラム (57%)
3	—	インスタグラム (31%)	テレビ (53%)	LINE (49%)

※複数回答

11月に県公式LINEを始めました。子育て家庭等向けのSNS（インスタグラム「こむすび県にいがた」等）でも情報発信を強化します。

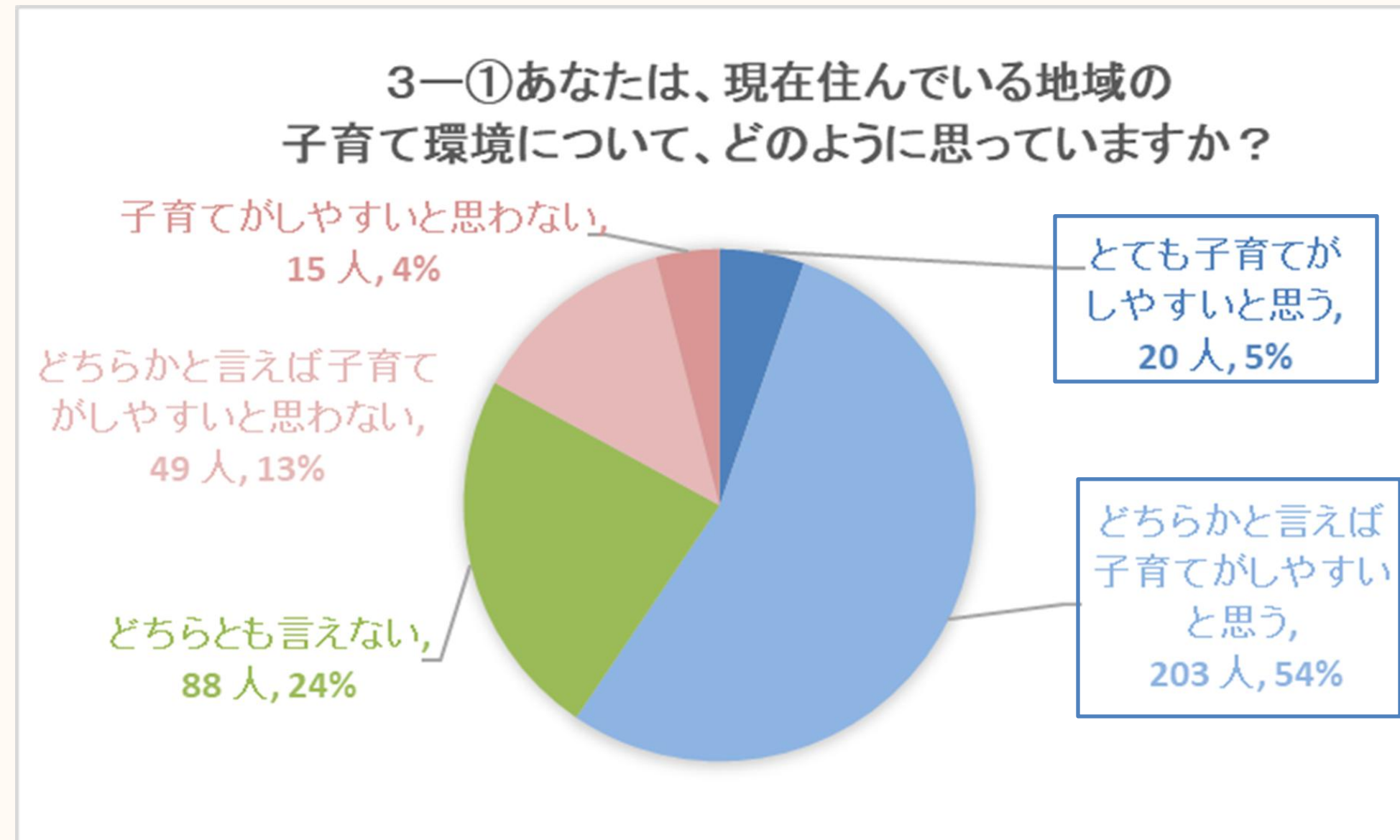


【アンケート結果から分かったこと】

3 子育て環境（保護者）

①現状（満足度）

約6割が子育てしやすいと感じている。



【アンケート結果から分かったこと】

3 子育て環境（保護者）

②現状（満足度）

肯定的意見の理由は、保育園、学校等へのアクセスが最多

TOP	小学生	中高生	大学生等	保護者（n=223）
1	—	—	—	保育園、学校等へのアクセス（69%）
2	—	—	—	公園等でのびのび遊べるから（55%）
3	—	—	—	病院やこども向けの施設があって安心（47%）

※複数回答

否定的意見の理由は、公園や遊ぶ場所が少ない、古いが最多

TOP	小学生	中高生	大学生等	保護者（n=64）
1	—	—	—	公園や遊ぶ場所が少ない、または古くて使いにくいから（66%）
2	—	—	—	自治体の子育てに関する制度や支援が少ない、または使いにくいから（61%）
3	—	—	—	病院やこども向けの施設が少ないもしくは遠いから（53%）

※複数回答

【アンケート結果から分かったこと】

3 子育て環境

③特に力を入れてほしい取組

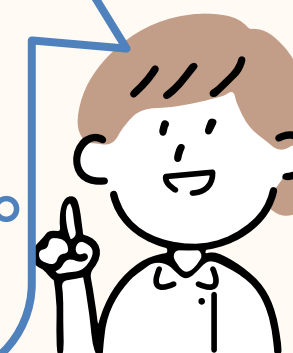
経済的負担の軽減、施設等の整備・充実、子育てしながら働き続けられる職場環境づくり、延長保育、病児保育、放課後児童クラブなどの充実が上位。

TOP	小学生	中高生	大学生等	保護者 (n=375)
1	—	—	—	子育て家庭の経済的負担の軽減 (53%)
2	—	—	—	こどもが集える施設等の整備・充実 (46%)
3	—	—	—	子育てしながら働き続けられる職場環境づくり (42%)
4	—	—	—	延長保育、病児保育、放課後児童クラブなど、子育て支援の充実 (41%)

※複数回答

県では、子育て中のご家庭を金銭面から直接サポートするため、1歳未満のお子様にお渡しする定期預金「こむすび定期 (10万円) ※」や、「小1の壁」に直面し、悩みや不安を抱える共働き家庭等を支援するため、放課後児童クラブ等のサービス拡充に要する経費支援など、子育て支援を強化しています。

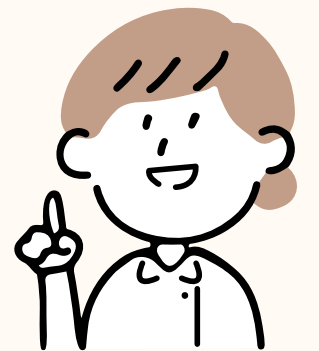
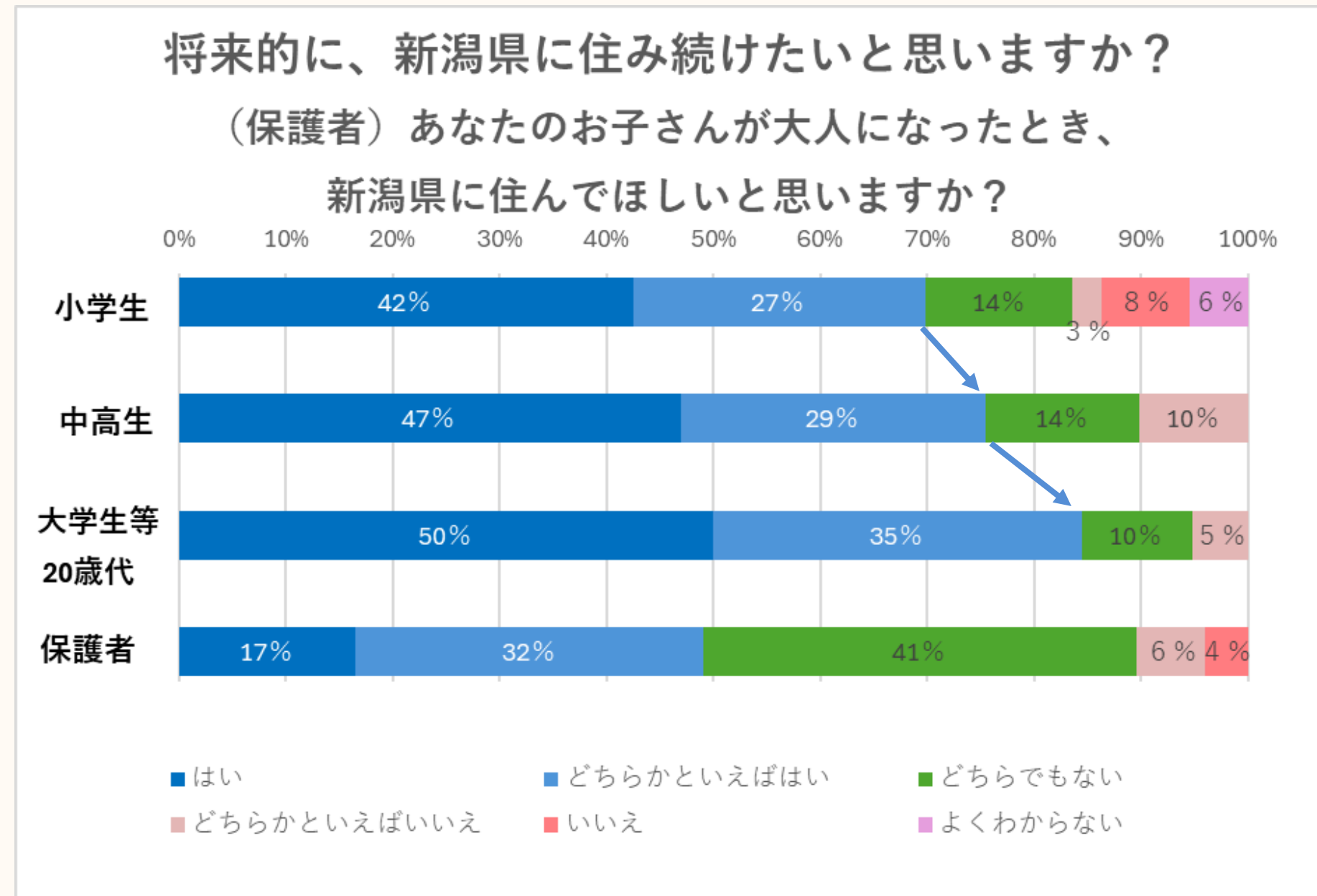
※令和5年4月以降に生まれた子であって、申請時点で本県に住所を有する1歳未満のお子様を対象です。
詳しくは、インターネットで「新潟県こむすび定期」と検索して、ご確認ください。



【アンケート結果から分かったこと】

4 新潟県の現状・未来

① 将来も新潟で暮らしたいと思う割合は、小学生から中高生、大学生等の順で世代が進むごとに増加。大学生等では8割以上！



【アンケート結果から分かったこと】

4 新潟県の現状・未来

②現状（新潟県の良いと感じているところ）

各世代で、食や自然環境が新潟の魅力だと感じている。

TOP	小学生 (n=73)	中高生 (n=49)	大学生等 (n=58)	保護者 (n=375)
1	自然が豊かで四季がはっきりしている (79%)	食べ物が美味しい (80%)	食べ物が美味しい (91%)	食べ物が美味しい (87%)
2	食べ物が美味しい (74%)	ウィンタースポーツが楽しめる (47%)	自然が豊かで四季がはっきりしている (45%)	自然が豊かで四季がはっきりしている (48%)
3	ウィンタースポーツが楽しめる (52%)	地域の伝統や文化、お祭りが大切にされている (41%)	海を満喫できる場所がたくさんある (38%)	温泉がたくさんある (40%)

※複数回答

③未来（もっと魅力的になるために必要だと思うこと）

各世代共通で、子育て環境や遊び場の充実を求める割合が高い。

TOP	小学生 (n=73)	中高生 (n=49)	大学生等 (n=58)	保護者 (n=375)
1	魅力ある観光地やイベントの増加やPR (56%) 子育て環境の充実 (56%)	子育て環境の充実 (57%)	お店や遊ぶ場所を増やす (64%)	子育て環境の充実 (72%)
2	地元の食のPR (55%)	公共交通の利便性向上 (53%) 教育環境の充実 (53%)	公共交通の利便性向上 (62%)	お店や遊ぶ場所を増やす (55%)
3	お店や遊ぶ場所を増やす (53%)	お店や遊ぶ場所を増やす (51%)	子育て環境の充実 (53%)	教育環境の充実 (52%)

※複数回答

「子育てに優しい社会の実現」に向け、国や市町村とも連携して、様々な課題に対応する効果的な施策に最大限取り組んでいきます。

